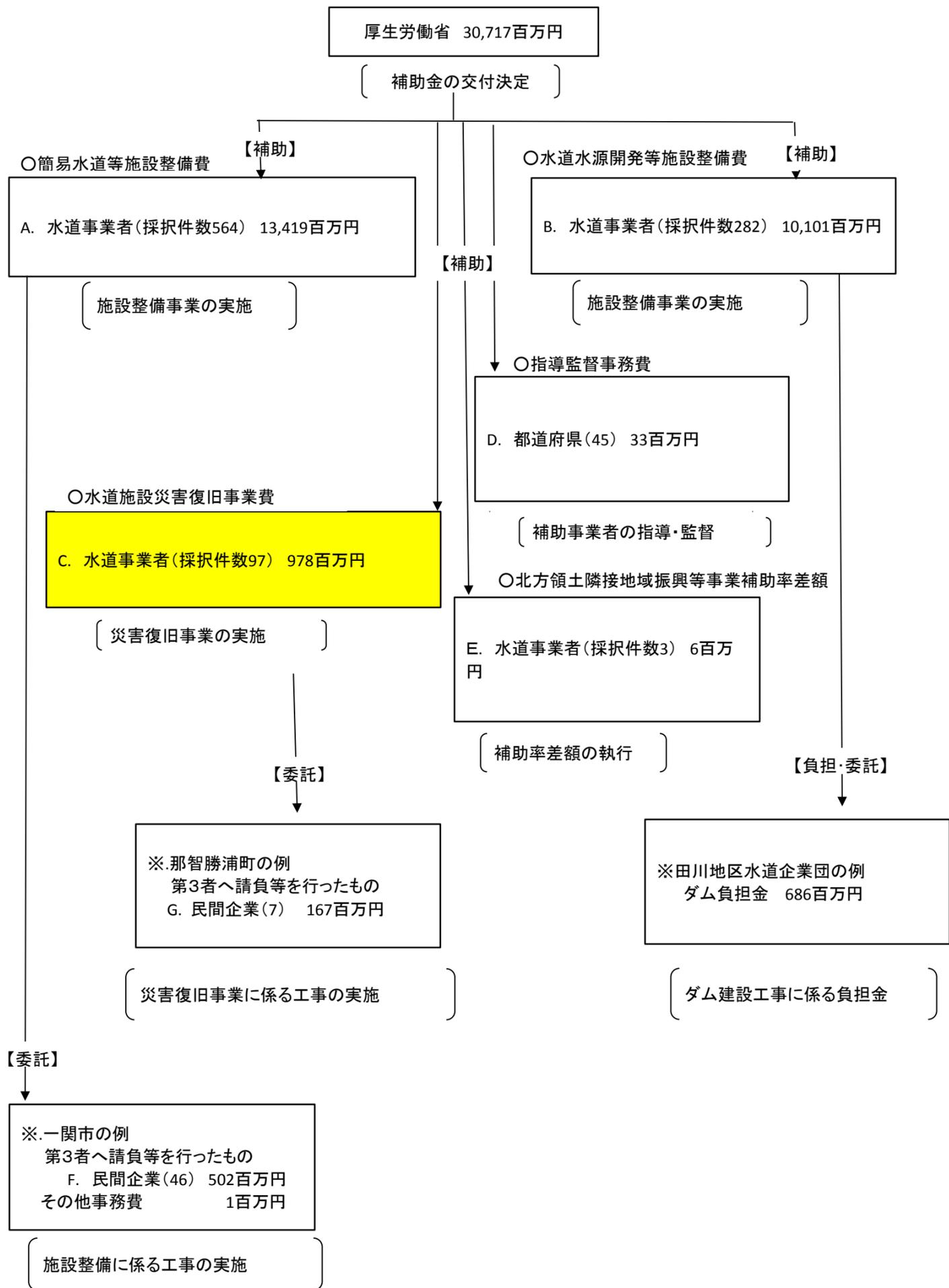


平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	水道施設整備費補助 (水道施設災害復旧費補助含む)		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	簡易水道等施設整備費(昭和27年度) 水道水源開発等施設整備費(昭和42年度)		担当課室	水道課		水道課長 宇仁菅 伸介		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-2-1 安全で質が高く災害に強い持続的な水道を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	水道法第44条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水道事業又は水道用水供給事業を営む地方公共団体に対し、その事業に要する費用のうち一部を補助することにより、安全で質が高く災害に強い水道を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地方公共団体が施行する水道施設の整備に必要な事業費の一部補助 ①簡易水道等施設整備費補助(補助率:4/10,1/3,1/4)…布設条件の特に厳しい農山漁村における簡易水道の整備事業 ②水道水源開発等施設整備費補助(補助率:1/2,1/3,1/4,定額)…ダム等の水道水源施設整備事業、水源水質の悪化に対処するための高度浄水施設整備事業など							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算状況		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	46,948	28,251	20,401	26,313	37,804	
		補正予算	1,838	1,572	27,840			
		繰越し等	6,366	16,353	△ 21,553	35,084		
	計	55,153	46,176	26,688	61,397	37,804		
	執行額	53,421	44,694	24,536				
執行率(%)	96.9%	96.8%	91.9%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (35年度)
	基幹管路の耐震化適合率	成果実績	%	31.0	32.6	集計中	100	
		達成度	%	31.0	32.6	集計中		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	補助採択件数	活動実績 (当初見込み)	件	1,723 (1,777)	1,481 (1,350)	991 (,825)	- (,1555)	
		算出根拠	執行額/補助採択件数					
単位当たりコスト	24(百万円/件)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	簡易水道等施設整備費補助	8,687	14,405	事業費増に伴う増額 うち「新しい日本のための優先課題推進枠」5,742百万円				
	水道水源開発等施設整備費補助	17,216	22,997	事業費増に伴う増額 うち「新しい日本のための優先課題推進枠」15,650百万円				
	指導監督事務費補助	50	50					
	北方領土隣接地域振興等事業補助率差額	10	2	事業費減に伴う減額				
	水道施設災害復旧事業費補助	350	350					
	計	26,313	37,804					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費 必要投入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	安全で質の高い水道を確保するため、水道施設の整備を行うことは広く国民のニーズがある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	安全で質の高い水道を確保するための水道施設の整備を行うことは、全国一律の基準で国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	安全で質の高い水道を確保するため、水道施設の整備を行うことは優先度が高い。		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	水道事業に係る施設整備については、補助金交付要綱に照らして採択を行っているところであり、競争性は確保されておりその支出先の選定も妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	本事業を実施することで安全で質の高い災害に強い水道が受益者(国民)に提供されることから、負担関係は妥当である。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	適正な執行を行い、単位当たりコスト削減に今後も努めることとする。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業実績報告等において費目・使途を十分に把握できており、事業目的に真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	見込みを上回る実績であり、見合ったものである。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	成果物は安全で質の高い水道を確保するための水道施設等として十分に活用されている。		
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	類似の事業(地域)を他省庁にて計上しているが、対象地域が異なる等、適切な役割分担となっている。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
		水道施設整備費補助(北海道開発事業費)	国土交通省			
		水道施設整備費補助(離島振興事業費)	国土交通省			
		水道水源開発施設整備費補助(水資源開発事業費)	国土交通省			
		水道施設整備費補助(沖縄開発事業費)	内閣府			
点 検 結 果	水道施設整備費補助については、水道法に基づく必要な事業であり、H24年度の執行率が91.9%という観点からも妥当と考えている。また、成果実績も991件と見込みを上回る実績であり、適正に執行できたものと考えている。 これまでも平成22年度予算では平成21年度の約3割減と大幅削減が実施され、それ以降も「概算要求組替え基準」への対応を行い、執行実績等を勘案し、毎年度見直しを行っているところである。平成25年度予算においては、地域自主戦略交付金(一括交付金)の廃止に伴い、水道施設整備に係る事業分としての振り替えを含めて計上していることにより増額となっているが、「概算要求組替え基準」への対応などこれまで同様、不断の見直しを行っており、今後も引き続き効率的な執行に努めることとする。					
	外部有識者の所見					
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	安全で質が高く災害に強い水道施設を整備するための事業であるが、事業の必要性及び執行の観点からも妥当であり、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	-					
備考						
経済危機対応・地域活性化予備費(平成24年10月26日閣議決定) 6,622百万円						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	343	平成23年	311	平成24年	270

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補
 足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.一関市			E.根室市		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業	502	根室市	水道施設整備事業に係る補助率差額	3.4
雑役務費	賃金、旅費、消耗品等	1			
計		503	計		3.4
B.田川地区水道企業団			F.株式会社 a		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
負担金	水道水源開発施設整備費(ダム負担金)	686	工事費	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	50.4
計		686	計		50.4
C.那智勝浦町			G.株式会社 k		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	167	工事費	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	97
計		167	計		97
D.岩手県			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	旅費、通信運搬費、消耗品	3.2			
計		3.2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一関市	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業	503		
2	三次市	水道未普及地域解消事業、簡易水道再編推進事業	309		
3	尾道市	水道未普及地域解消事業	300		
4	出雲市	水道未普及地域解消事業、簡易水道再編推進事業、生活基盤近代化事業	296		
5	長崎市	水道未普及地域解消事業、簡易水道再編推進事業	260		
6	亀岡市	水道未普及地域解消事業	213		
7	天草市	水道未普及地域解消事業、簡易水道再編推進事業	206		
8	東成瀬村	簡易水道再編推進事業	181		
9	周南市	簡易水道再編推進事業、生活基盤近代化事業	174		
10	廿日市市	簡易水道再編推進事業	174		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	田川地区水道企業団	水道水源開発施設整備費	686		
2	津軽広域水道企業団	特定広域化施設整備費	289		
3	京築地区水道企業団	水道水源開発施設整備費	254		
4	福岡地区水道企業団	水道水源開発施設整備費	223		
5	花巻市	水道広域化施設整備費	211		
6	姫路市	高度浄水施設等整備費	166		
7	奥州金ヶ崎行政事務組合(旧胆江広域水道企業団)	水道水源開発施設整備費	164		
8	筑前町	広域化促進地域上水道施設整備費	150		
9	由利本荘市(由利原)	高度浄水施設等整備費	122		
10	今治市	高度浄水施設等整備費	98		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	那智勝浦町	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	167		
2	那智勝浦町	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	80		
3	日高川町	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	80		
4	日高川町	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	63		
5	竹田市	平成24年7月11～12日豪雨災害に係る工事	50		
6	日高川町	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	49		
7	三条市	平成23年7月30日新潟・福島豪雨災害に係る工事	41		
8	新宮市	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	39		
9	紀宝町	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	31		
10	日高川町	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	23		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岩手県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	3.2		
2	高知県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	2.0		
3	徳島県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.9		
4	長野県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.6		
5	島根県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.4		
6	宮崎県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.4		
7	兵庫県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.4		
8	福島県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.2		
9	静岡県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.2		
10	栃木県	水道施設整備に係る指導監督事務の実施	1.2		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	根室市	水道施設整備事業に係る補助率差額(H22水道水源開発等施設整備費補助)	3.4		
2	根室市	水道施設整備事業に係る補助率差額(H23水道水源開発等施設整備費補助)	1.4		
3	根室市	水道施設整備事業に係る補助率差額(H23簡易水道等施設整備費補助)	0.6		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 a	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	50.4		
2	株式会社 b	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	41		
3	株式会社 c	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	33.5		
4	株式会社 d	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	32.6		
5	株式会社 e	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	29.6		
6	株式会社 f	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	28		
7	株式会社 g	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	27.7		
8	株式会社 h	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	23.7		
9	株式会社 i	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	23.5		
10	株式会社 j	水道未普及地域解消事業、生活基盤近代化事業に係る工事	20		

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 k	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	97		
2	株式会社 l	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	16		
3	株式会社 k	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	10		
4	株式会社 m	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	8		
5	株式会社 n	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	8		
6	株式会社 o	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	8		
7	株式会社 m	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	7		
8	株式会社 m	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	6		
9	株式会社 p	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	5		
10	株式会社 q	平成23年9月3日台風12号豪雨災害に係る工事	1		